

NPO法人 森のほいくえん野の子



定員 生後57日～2歳児 15人

福島市大森字椿館6-1

TEL024-502-6722

開所時間

7:00～19:00(月～金曜日)

7:30～18:30(土曜日)

(延長保育を含みます)

森のほいくえん野の子はここが魅力！

～ 信夫の里の城山の ふもとの森のほいくえん

お空の雲 草や木々 小さな虫さん お友だち～

自然とお友だち

福島市役所信夫支所のすぐ西側。城山のふもとの小道を登ったところに位置しています。森のほいくえん野の子は0～2歳児をお預かりする定員15人の小規模保育事業所です。裏山にはたくさんのお木々や草花。園の前には野菜畑。春から夏にかけては色とりどりの花が咲き、裏山の木々が新緑から深緑になっていきます。こどもたちは、アゲハチョウやモンシロチョウの幼虫を見つけ、虫かごで飼育。やがてサナギから成虫になってお庭に放します。セミの抜け殻をシャリシャリとつぶしておままごとのふりかけ。秋には裏山の木々が赤や黄色に色づき落ち葉のプール、ドングリや松ぼっくりなど自然からの贈り物もこどもたちの宝物になっています。冬にはそり滑りなど**四季を通して体全体で季節を感じて自然の恵みへの感謝と思いやりの心を育てています。**



食育

給食の食材等はほとんどが地元のお米・野菜・果物を使用しています。保育園の畑ではトマト、ピーマン、トウモロコシ、キュウリ、ゴーヤ、サツマイモなどたくさんの種類の野菜を栽培しています。種や苗をこどもたちと一緒に植え、水やりや生長を観察、「花が咲いたよ！」「トマトが赤くなったよ！」など畑の活動を楽しんでいます。サツマイモは保護者のかたにも手伝ってもらって収穫！大きく育ったサツマイモに歓声が響きます。収穫後はみんなで芋煮会。**自然の恵みをたっぷり受けた野菜をいただき心と体が大きく成長しています。**



信夫の里で楽しんで

春になると桜の名所城山公園に遊びに出かけます。途中の観音堂でひと休み。城山公園では、遊具で遊んだり、かけっこをしたり、たっぷり体を動かした後はお弁当。お友だちと一緒にモリモリ食べて元気いっぱいになって保育園に戻ります。地域のいろんな場所もこどもたちの大好きな遊び場。信夫中学校近くの田んぼでおたまじゃくしを見たり、信夫支所のグラウンドでかけっこをしたりしてきます。お散歩の途中、心きのとうを見つけて「先生これ好きだよね！」とこどもたちの優しい言葉にほっこり。地域のかたの果樹園でリンゴ狩りも体験！お散歩の時には地域のかたに声をかけてもらって**人の優しさを感じ、地域の中でたくさんの経験を重ね好奇心、郷土愛など生きる力を育てています。**



働きやすい職場こそが**チーム力**を育て こどもたちを慈しみ
こどもたちの豊かな感性を育みます！

森のほいくえん野の子はここが自慢！

こどもの発信を一人ひとりしっかり受け止める保育
を大切にし、職員会議で振り返りをしています。

笑顔で対応することをモットーに、話し合いを持てる
体制を大事にしています。

キャリアアップ研修、市の研修など外部研修で学んだ
ことは園内研修で共有し保育の質を高めています。



休みたいときに有給休暇を取得できる体制を
取っています。

こどもたちから離れて休憩を取ったり、事務作
業に集中したりする時間を取っています。

働きやすい職場環境をつくり、よりよい保育に
つなげています。



保護者の皆さんへ！

桜の名所城山のふもとで、太陽のやさしいまなざしに守られ、大地からの命のはぐくみ、虫たちの生きる力を感じ、小鳥たちのさえずる声のやすらぎに包まれて、野の子にはかけがえのない宝物があふれています。自然にたくさん触れて、五感で感じて楽しいことをたくさん経験してほしいと思います。

定員15人の小規模の保育園でお子さんを手厚くみていきたいと思っています。私たち職員はお子さんのお友だちであり家族でありたいと思っています。卒園してもいつでも帰ってきて元気な姿を見せていただけたら嬉しいです。

成長を一緒に喜び一緒に育てていきましょう。



こどもたちへ！

「トマトの花が咲いたよ！」「リスいたよ！」野の子のみんな！毎日が発見だね！

落ち葉の季節 赤や黄色や茶色の落ち葉のプール ふかふかだね！

雪が積もったね お外でそり遊び楽しもう！

いっぱい泥んこになって！ おひさまをいっぱい浴びて！

大好きなお友だち、優しい先生とワクワクして思いっきり遊ぼう！

